



☆9時～ 対象物件A 東松山市

☆15～22時 不動産鑑定士事務所での実務風景

6月の終わり、村木康弘広報委員長より、一本の電話がかかってきた。

「山口さんの事務所、動画の撮影で貸してくれへん？」

連合会60周年記念事業の目玉として制作中の「ムービー＆コミック」、作道監督はじめスタッフ4人が7月上旬に弊社に来訪し、屋根裏収納に上る梯子が気に入って、ロケ地に決定した。その後連絡があって、7月28日15～22時で撮影するという。そこから1週間、弊社の大掃除が始まった。

当日、スタッフ陣が機材を持ち込み、少し遅れて俳優陣が到着。総勢15人ほどが弊社の狭い事務所に集った。連合会事務局も立ち合い、1階を控室、2階を撮影場所として、我々は1階でメイクさん・衣装さんと共にモニターから撮影現場を見守った。

ユウキ役の中村優一さんはとても気さくな方。リノ役の夏子さんは綺麗な方で話しかけづらかったが、勇気を出してサインをお願いしたら笑顔で応じてくれた。一瞬でファンになった。

主人公リノが、ユウキから突き放されるシーン、駐車場で怪しい女性から話し掛けられるシーン、夜食のラーメンを食べるシーン、公図に定規で線を引くシーン等、それぞれがたった数秒のシーンであるが、監督・助監督・カメラさん・照明さん・音声さん等全集中で、映画やドラマはこれらたった数秒のシーンの積み重ねでできていることを知り驚く（2時間の映画だと30日程度かかるらしい）。実は私もエキストラ（国村所長役）で1シーンのみ映り込んでいるのだが、セリフが無いにもかかわらずNGを2回出すなど、俳優道、まだまだ道のりは険しいことを痛感した。

差し入れに、東松山名物“やきとり”につける「みそだれ」をスタッフ全員に差し上げたら、作道監督が早速夕飯の牛丼につけて「うまい、うまい」と食べていた。新たな食べ方として、今後東松山で流行らせたい。



（広報委員会 副委員長 山口和範）